

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぱる大穴南			
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年6月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こども達の経験に繋がり体験できることを行なっている	プログラムの作成や子ども達が楽しみにできるような療育やイベントを計画している	外部のプログラムや研修などに参加して様々なアプローチ方法や療育方法の向上を図れるようにしていく
2	保護者との情報共有、信頼関係の構築	引継ぎだけではなく、保護者との情報共有、信頼関係の構築を行ない、お子様の日常や成長について相談、助言を行なうようにしている	引き続き、保護者との情報共有体制や信頼関係の構築を務めるとともに、お子様の成長のために保護者の方々が活用できる資源の提案などができるようにしていく
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方々や放課後児童や児童館との交流	保護者が求めている部分もあるので、関わり方や交流方法について事業所内で話していく必要がある	交流などに関してはイベントなど参加しやすいものを提案していき、より多くの方々と関われる機会を増やしていく工夫をしていく
2	父母会や保護者同士の交流	保護者向けの研修会などは設けているが、年1回程度なので回数を増やしていくことも検討していきたい	保護者同士での情報共有の場や家族支援の幅を増やしていけるように機会を検討していく
3			